



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第24巻
第1号) 編集後記・編集委員・購読
要項・投稿内規

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第24巻第1号) 編集後記・編集委員・購読要
項・投稿内規. 泌尿器科紀要 1978, 24(1): 60-60

ISSUE DATE:

1978-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/122160>

RIGHT:

泌 尿 器 科 紀 要

第 24 巻 第 1 号

1978年1月

- 家族性 Sipple 症候群の1家系..... 高杉 豊・ほか 21
- 尿路結石の研究 第4報: 赤外線分光分析による尿路結石成分と
臨床像との検討..... 長田 尚夫・ほか 21
- ウレアーゼ阻害剤による尿路結石の予防 第3報: 新ヒドロキサム
酸誘導体によるウレアーゼ阻害と膀胱結石形成の防止..... 竹内 秀雄・ほか 21
- ヒト腎細胞癌の基礎的研究 第1報: ヒト腎細胞癌単層培養の経験..... 松田 稔・ほか 27
- 妊娠中にみられた尿管結石の3例..... 白井 千博・ほか 35
- 外道口より逸脱した尿管ポリープの1例..... 山崎 章・ほか 41
- 婦人科的腫瘍による排尿困難の3治験例..... 田島 惇・ほか 49
- 腎臓の泌尿器悪性腫瘍への応用に関する基礎的研究 都田 慶一・ほか 55

京都大学

2516175

図書

CONTENTS

- Familial Sipple's Syndrome: Report of A Case Y. Takasugi et al... 1
- Studies of Urinary Stones. Fourth Report: Infrared Spectrophotometric
Analysis of Urinary Calculi and Clinical Manifestations..... T. Osada et al... 11
- Prevention of Infected Urinary Stones by Urease Inhibitor. III. Inhibition
of Urease and Prevention of Infected Bladder Stone Formation by New
Hydroxamic Acid Derivatives..... H. Takeuchi et al... 21
- A Fundamental Study of Renal Cell Carcinoma. Part I. *In vitro*
Long-term Cell Cultures of Renal Cell Carcinomas M. Matsuda et al... 27
- Ureteral Calculi Associated with Pregnancy: Study of Three Cases
..... K. Shirai et al... 35
- Transurethral Prolapse of Ureteral Polyp: Report of A Case S. Yamasaki et al... 41
- Dysuria Caused by Gynecological Tumor: Report of Three Cases A. Tajima et al... 49
- Basic Study on the Application of FT-207 Suppository for
Urogenital Malignant Tumors..... K. Miyakoda et al... 55

〒606 京都市左京区聖護院川原町
京都大学医学部泌尿器科学教室
泌尿器科紀要編集部

泌尿紀要

Acta Urol. Jap.

Published by Acta Urologica Japonica
Department of Urology
Kyoto University Hospital
Sakyo-ku, Kyoto, Japan 606

禁 帯 出

Acta Urologica Japonica

編集後記

学生答案を採点していると、年々誤字が目だつようになってきた。転移が転位、既往が既応（これは学会のスライドでもみかける）というのはしばしばみられるし、膀胱が膀腔というのときにある。こういうのは本人に指摘すれば、同じまちがいを二度としないですむだろうが、国語の試験でもないものでどうしたものであろうか。

著者の先生からご返送いただいた校正刷に目をとおしていると、最近著者による誤植発見率が低下しているのがわかる。身近な著者には今後のためと思って見おとしを指摘することもあるが、ことの重大さを認識している人は少ないようである。また近ごろ多いのが、本文中の外国人名綴と、うしろの文献欄のそれとの不一致である。所蔵の雑誌をみたり、図書館へ行ったりして、正しいのはどちらか調べているが、当方ない雑誌もあり、そのときは著者の先生におたずねすることになっている。

(T. T.)

編集委員

石 神 襄 次	前 川 正 信	宮 崎 重	新 谷 浩
園 田 孝 夫	友 吉 唯 夫 (副主幹)	吉 田 修 (主 幹)	

購読要項

1. 発行は原則として毎月とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料 5,000 円（送料とも）前納していただきます。
分売は原則としていたしません。払込みは振替に限ります。口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部宛。外国は送料とも年間25ドルです。
3. 入会は氏名（フリガナ）、住所（雑誌郵送先）、勤務先をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込みください。

投稿内規 (1969年1月改正)

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は 400 字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にしてください。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいてください。
英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけてください。翻訳の実費は申し受けます。
4. 英文原稿の場合はタイプでダブルスペース打とし、和文表題と和文抄録をつけてください。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位は m, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C, μ, %, pH などを使用し、は不要です。また BUN IVP NPN PSP TUR など、を要しません。
6. 表、図、写真などはすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わず Table 1, Fig. 2 等としてください。
7. 文献の書式は次のようにしてください。
A 雑誌の場合 著者名：誌名、巻数：頁数、西暦年次。（論文題名は自由です）
文献名は正式略称を用いてください。
例：日泌尿会誌、臨床皮泌、皮と泌、泌尿紀要、臨泌；J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等。
B 単行本の場合 著者氏名：書名、版数、Vol. 数、p. 数、発行所、出版地、年次。
8. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみがおこないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。
9. 原稿は返却いたします。
10. 原稿到達日を受付日とし、予約による受付けはいたしません。
11. 原稿送り先は、〒606 京都市左京区聖護院 京大病院 泌尿器科紀要編集部、書留便。

泌尿器科紀要 第24巻 第1号 1978年1月25日 印刷 1978年1月31日 発行

創刊 稲 田 務 顧問 加 藤 篤 二 定価 500 円(送料別)

発行 吉 田 修 発行所 泌尿器科紀要編集部

〒606 京都市左京区聖護院川原町54 京都大学医学部泌尿器科学教室 電話(075)751-3327(直通)
印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入